

## 日本での交換留学

ストラスブール大学  
ルベール・コレット

私は、2022年10月から2023年8月まで交換留学生としてお茶の水女子大学で勉強しました。留学のおかげで、自分で決めた目標がたくさん達成できたと思います。他の留学生と友達になったり、日本語の勉強を上達したり、まだ見ぬ場所に観光したりしました。このようなことができ、いい思い出もたくさんあって、この留学は素晴らしい経験です。

まずは、休みについて少し話したいです。冬休みの時に授業がなかったので、旅行にいきました。はじめて広島と福岡に観光して、好きなグループのコンサートに見に行きました。まだたくさんの日本の地域に行けなかったのが、できれば今度また旅行に行きたい、たとえば仙台や札幌などのところなんです。また、ゴールデンウィークの時に、母が東京に来て、日本の美しい場所を見せることができてよかったです。



秋学期より春学期のほうがお茶大学の生活にいろいろ体験できた感じがします。TANDEMに参加した相手と一緒にフランス語と日本語を練習した。三年前フランス語の先生のアシスタントをした経験があるので、フランス語を教えることができてとても嬉しかったです。このような活動は、授業外の勉強としていい練習だと思います。また、私の友達がお茶の水女子大学のフランス語カフェの担当になって、私は時々カフェ行ってフランス語を勉強している学生とフランスに興味がある学生と一緒に話しました。私は文化交流が

本当に好きでいつも面白かったと思っています。フランスに帰った後でもストラスブール大学の留学生と文化交流のイベントに参加したいです。そして、授業について、秋学期と比べると、春学期の時にチャレンジしたかったから、日本語能力試験

の N2と N1の授業を受けました。7月 JLPT の N2の試験を受けるつもりだったので、N2の試験勉強も一生懸命努力しました。

今回の留学のおかげで、日本文化に関わることをたくさんできました。11月は徽音祭に参加しました。そして、日本文化の教室にもいろいろ参加して、一番好きなのは折り紙教室ときもの教室です。きもの教室の先生がたくさん教えてくれて初めて着物を着たので大切な思い出になりました。

私の友達にも感謝します。友達のおかげで、私の留学生を一層楽しむことができました。一緒に授業に行って、勉強して、遊んで、観光して、日常生活でも全てが大切な思い出になりました。留学生だけではなく、日本人の友達もできました。一緒にカフェやレストランに行き、フランスと日本の文化の違いについて話して、楽しくて、私はどんどん日本語で話す自信を持つようになりました。

最後に、礼の一言がある。国際教育センターの大野さんの応援に感謝申し上げます。音羽館の管理人の方々も、私の寮生活についてたくさん支援をいただき、ありがとうございました。加藤先生、いつも親切に教えてくださってありがとうございます。私の指導教官棚橋先生、お忙しい中いつも毎月の振り返りシートを読んでくださって、本当にありがとうございました。

